



令和四年度 第四十回記念 島原城薪能

日時 十月八日(土)

午後五時開演

場所

島原文化会館

ごあいさつ

コロナ禍の不安な時節ですが、第四十回記念大会でもあり、大事な伝統文化を護持していくためにも、協議の結果、開催を決定しました。但し、島原城天守閣修復工事のため、野外薪能は開催できず、屋内蠟燭能に変更し上演します。これからの島原城築城四百年、本県開催の国民文化祭など、藩政時代から続く能狂言を継承してきた本市の文化に対する心意気を示せればとの思いです。
「感染対策など十分に取りますので、よろしくご支援、ご協力、ご鑑賞をお願い申し上げます。」

島原城薪能振興会 会長 満井敏隆

第1部

肥前島原子ども狂言



午後五時開演／六時終演予定

- ・小舞 「鶴亀の舞」
- ・小舞 「柳の下」
- ・和泉流狂言 「しびり」
- ・小舞 「小鼓」
- ・和泉流狂言 「舟ふな」
- ・小舞 「兎」
- ・和泉流狂言 「附子」
- ・島原狂言 「釣ろうよ」

島原ではずっと昔から、島原城で能と狂言が行われていました。この城下町・島原ならではの伝統文化をぜひ子どもたちにも伝えようと、二〇〇四年に発足。和泉流狂言師 野村万禄さんの指導のもと、島原城を背景にした島原城薪能の舞台での発表を目標に、毎年稽古を重ねています。二〇一六年三月「島原半島文化賞」受賞。二〇二〇年六月には「長崎県地域文化章」受章



島原狂言「釣ろうよ」の解説

昔から島原で語り継がれてきた狂言をもとに、島原のオリジナル狂言として、新たな脚本と演出により平成18年に創作された有明海を舞台にした「めでたい」郷土狂言です。

神事／火入れの儀

午後六時十分開式

第2部

島原城薪能



午後六時三十分開演／八時三十分終演予定

宝生流能

小林与志郎

経政

野口 能弘

中村孝太郎
朝倉 大輔

内田 輝幸
飯富 章宏
福田 清道
杉岡 敏英
今井 基

相原 一彦
小林 晋也
東川 光夫
當山 淳司

和泉流狂言

成上り

野村 万禄

吉良 博靖
吉住 講

上杉 啓太

宝生流能

宝生 和英

乱

野口 能弘

内田 輝幸
飯富 章宏

吉谷 潔
相原 一彦

東川 光夫
今井 基

福田 清道
杉岡 敏英
朝倉 大輔

小林 晋也
中村孝太郎
當山 淳司

特別指定席チケット 五、〇〇〇円

会館上演ですのでいい席を先着順に九十六席用意しました。優待券引替で、一席 三、〇〇〇円です。事務局までお申し込み下さい。



宝生和英



野村万禄



小林与志郎

